

製品名: ヒストン脱アセチル化酵素 9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab12050

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	110kDa

抗原情報

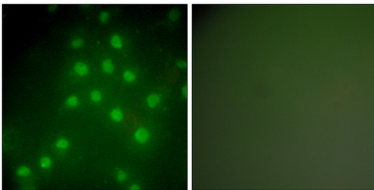
遺伝子名	HDAC9
別名	Histone deacetylase 9; HD9; Histone deacetylase 7B; HD7; HD7b; Histone deacetylase-related protein; MEF2-interacting transcription repressor MITR; HDAC9; HDAC7; HDAC7B; HDRP; KIAA0744; MITR
遺伝子 ID	9734.0
SwissProt ID	Q9UKV0-5,6,7
免疫原	抗血清はヒト HDAC9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1017-1066

背景

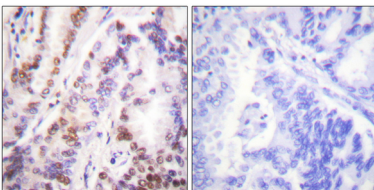
ヒストンは転写制御、細胞周期の進行、そして発生過程において重要な役割を果たします。ヒストンのアセチル化/脱アセチル化は染色体構造を変化させ、転写因子のDNAへのアクセスに影響を与えます。HDAC9によってコードされるヒストン脱アセチル化酵素9は、ヒストン脱アセチル化酵素ファミリーのメンバーと配列相同性を有します。HDAC9は、アフリカツメガエルおよびマウスのMITR遺伝子と相同性があります。MITRタンパク質はヒストン脱アセチル化酵素の触媒ドメインを欠いています。MITRタンパク質は、CtBPやHDACを含む多成分コリプレッサー複合体をリクルートすることにより、MEF2の活性を抑制します。このタンパク質は造血において重要な役割を果たす可能性があります。この遺伝子については、複数の選択的スプライシングを受けた転写産物が報告されていますが、その一部は全長が未解明です。

研究分野

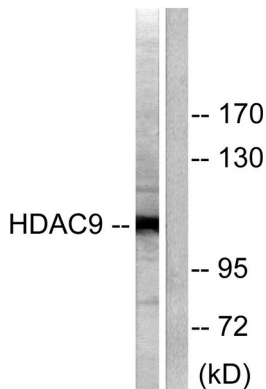
画像データ



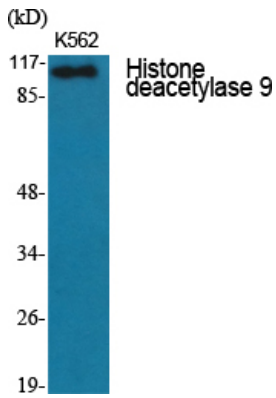
HDAC9抗体を用いたHepG2細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



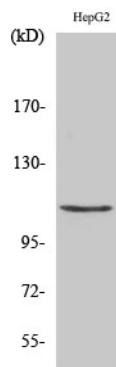
HDAC9抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



HDAC9抗体を用いたHepG2細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



ヒストン脱アセチル化酵素 9 ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析



ヒストン脱アセチル化酵素 9 ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析